

リコージャパン株式会社 御中

現地業務報告

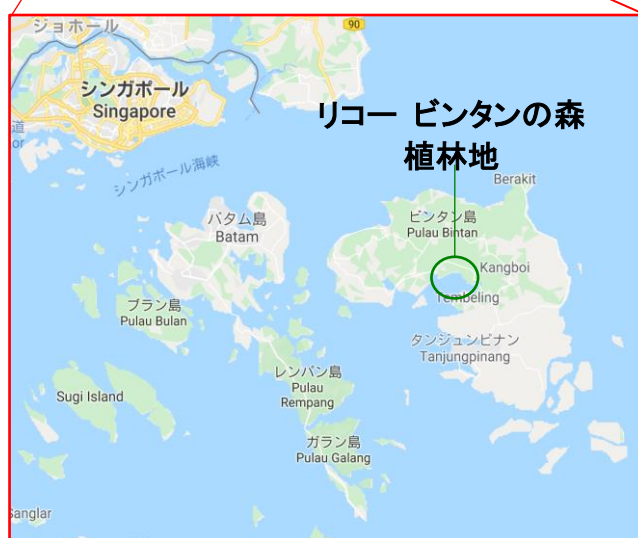
2020年10月(第2回目)

ワイエルフォレスト株式会社

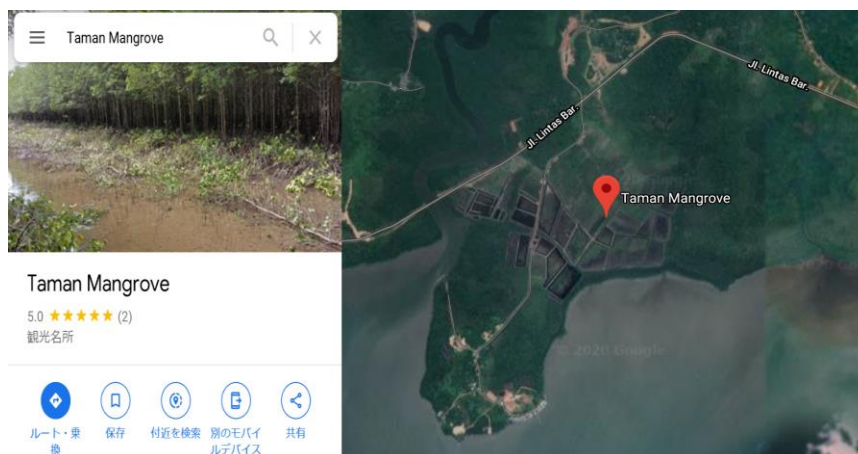
1. 植林現場情報

植林現場は、ビンタン島中央部にあるペナガ海峡に面した沿岸域に位置します。

プロジェクト名	「リコー ビンタンの森」
植林現場	リアウ諸島州ビンタン島ペナガ Penaga, Teluk Bintan, Bintan Regency, Riau Islands
GPS 情報	1° 03'27.5"N 104° 25'43.1"E GoogleMap ; (https://goo.gl/maps/zm7azqfwDzzNcSha7)
面積	約 11 ヘクタール (110,138 m ²)
土地	養殖池跡地。 YLF が土地を所有する住民と提携し事業実施。



上記表中に記載の GoogleMap の URL(<https://goo.gl/maps/zm7azqfwDzzNcSha7>)から、以下の地図が開きます。



植林現場は、4つに区画分けされた養殖池跡地で合計約 11 ヘクタールあり、各々の池面積は以下の表の通りです。



植林地番号	平方メートル(m ²)	ヘクタール(ha)
A	16,860	1.6860
B	20,813	2.0813
C	37,682	3.7682
D	34,783	3.4783
合計	110,138	11.0138

2. 植林業務報告

第2回目の植林は30,000本を予定しており、9月から作業準備を開始しました。今回は植林地の雑草駆除や土地整備に重機の導入が必要でしたが、コロナの影響で重機レンタルに時間を要し10月初旬まで土地整備を行い、その後マングローブ植林作業を開始しました。本報告の10月下旬現在までに15,000本の植林が完了し、現在も植林作業を継続中です。11月10日頃を目処に30,000本の植林作業を完了する予定です。

2020年10月時点 植林状況 (写真内矢印は植林列を表しています。)



植林地に等間隔に並んで立つポールは、植林時の列を維持するためのロープを張ったポール。



ポールの奥に向かって、今回直植えたマングローブの種が並ぶ。



植林したマングローブの様子。直植えた種の先端からフタバが発芽している。



植林したマングローブの様子。直植えた種の先端からフタバが発芽している。



種の先端から出たフタバの様子。



植林したマングローブの種。



先程から南側に移動した地点。



植林したマングローブの様子。



植林したマングローブの様子。



一列に並ぶ植林したマングローブの様子。





手前から奥に向かい1列に植林したマングローブが並ぶ。

2020年3月に植林したマングローブの様子



植林から7ヵ月が経過。



4~6対(8~12枚)の葉がついている。



成長に伴い下部は落葉するが、上部から新しい葉が出て樹高が伸びていく。



マングローブは、一般的に年間8対(16枚)分、成長する。現状のペースでは順調に成長していると言える。





以上